



市役所の仕事、

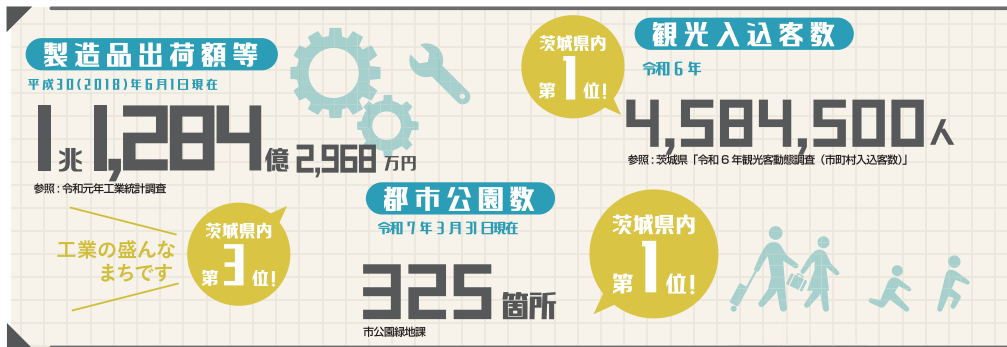
教えます

ひたちなか市



国営ひたち
海浜公園

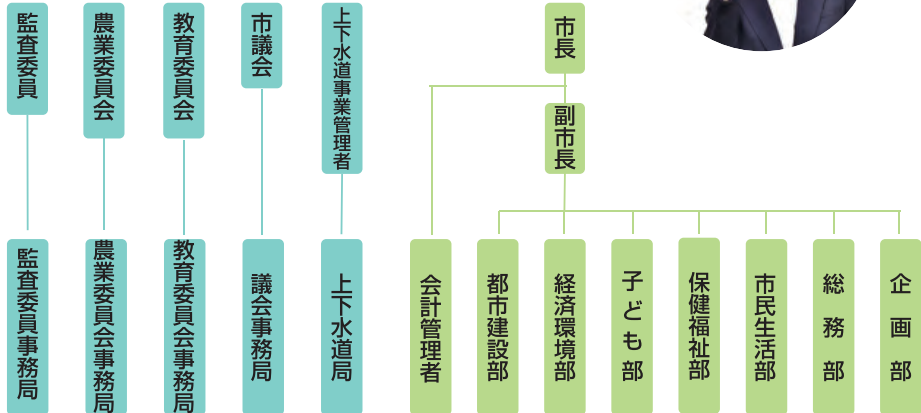




— Take a Look! —
Data of
ひたちなか

ひたちなか市行政組織図
(令和8年4月1日現在)

そして市の職員はこんな組織に所属して仕事をしているの



ひたちなか市では、こんなまちづくりをしているのよ



企画部

所属課と主な業務

政策秘書課

総合計画、庁議、各部署の総合調整市長、副市長の秘書業務等

プロジェクト推進課

重要施策の企画及び推進、企業誘致、公共交通等

広報戦略課

市報の発行、HP、SNS、シテイプロモーション、意見の受付

市民が主役の広報紙 市報ひたちなか



ひたちなか市の広報紙は、令和4年全国広報コンクールの組み写真部門で日本一にも輝くなど、ここ数年評価が高まっています。これからも市民が主役。想いの詰まった広報紙を届けていきます。



▲多様な立場の人の声を聞く、グループインタビュー



▲市の最上位計画である総合計画をもとに、「暮らしをデザインできる、職住育創のまち。」を目指していきます

まちの 声



船越知弘さん

初めて田園を走る湊線を撮影したときの感動は今でも覚えています。同時におらが湊鐵道応援団に加わり、10年以上湊線を撮り続けてきました。市民と市で支えてきた湊線はまちのシンボルです。これからも写真の力で湊線のファンを増やしていきたいです。身近なまちの良さを発信し合えるまちになると良いですね。

美しい湊線の風景は、おらが湊鐵道応援団フェイスブックで更新しています。

企画部

市民の暮らしとまちの未来を支える存在として



プロジェクト推進課 堀川主任（平成25年入所）

仕事は、将来のまちの姿をつくること

市民の生活・通院・通学や観光客の移動手段としての役割を担う「公共交通」の業務に携わっており、主にひたちなか海浜鉄道湊線（湊線）の担当をしています。

市役所入所14年目となり、これまでに税関係や子育て関係など様々な分野の業務に従事してきました。現在の部署に配属となったからは、市役所の仕事は地域の暮らしを支えるだけでなく、数年後、あるいはその先の将来のまちの姿を形づくる仕事であることを実感するようになりました。

全国でも例のない 地方鉄道の延伸事業

市の基幹交通である湊線は、市民にとって欠かせない移動手段であると同時に、市内各地に点在する観光資源をつなぐ役割を担っています。この鉄道の価値をどのように高め、持続可能な形で次世代へ引き継いでいくかを考えることが、今を担う私たちの大きな使命であると感じています。

現在、市がひたちなか海浜鉄道（株）とともに取り組んでいる延伸事業は、利用者の利便性の向上や地域経済の活性化などを目的としたものであり、地方鉄道としては全国的にも例のないプロジェクトです。まち全体に影響を及ぼす重要な事業であるため、責任の重さを感じています。一筋縄ではない課題に直面することも少なくありません。しかし、湊線を支える市民団体「おらが湊鐵道応援団」や熱い思いを持つ地域の方々、交通事業者など多くの関係者と連携し、支え合いながら一つひとつ形にしていくなかで、大きなやりがいを感じています。

市民の暮らしとまちの未来を支える存在として

ひたちなか市役所には、自ら考え、行動し、挑戦できる環境があると感じています。自分の仕事が地域にどのように貢献しているかを実感できるのも大きな魅力の一つです。これからも、市民の暮らしとまちの未来を支える存在として、責任をもって取り組んでいきたいと思っています。

総務部

所属課と主な業務

総務課

議会の招集、選挙、選挙、例規、情報公開、文書管理等

人事課

職員の給与、社会保険、任免、研修、組織、行財政改革等

デジタル推進課

DX 推進等

財政課

市の予算、決算説明資料の調製、財政運営、財政状況の公表等

資産経営課

公共施設マネジメント、本庁舎、市有車両の管理等

契約検査課

入札・契約等

那珂湊支所

支所の窓口受付、各種証明の交付等

税務事務所

市民税課

市民税、軽自動車税、たばこ税、入湯税に関すること

資産税課

固定資産税、都市計画税、特別土地保有税に関すること

収税課

市税、国民健康保険税の収納に関すること



人事課では職員採用も担当しているの



私は、迷える就活女子に市役所情報を提供するために人事課から派遣されたのよ!

まちの声



藤田康広さん

仕事としてファシリティ・マネジメントを扱う中で、いくつかの自治体で公共施設の老朽化問題にも関わってきました。ひたちなか市でも本腰を入れて取り組み始めたことを嬉しく思います。

今後公共施設マネジメントを進めていく上では住民との合意形成が欠かせません。簡単には解決できる問題ではありませんが、市役所まかせでなく住民も一体となって考えて行く必要があると思います。

総務部



資産経営課 久米主任（平成 26 年入所）

風通しのよい組織で、市の将来にかかわる仕事を

私は現在、公共施設マネジメントを担当しています。今から50年以上前の高度経済成長期には、爆発的な人口増加とともに数多くの公共施設が集積的に整備されました。人口減少社会を迎える中で、そうした公共施設が一斉に更新時期を迎え、多額の更新費用をどのように賄うかが全国的な課題となっています。この公共施設更新問題に対応し、次の世代に多大な財政負担を押し付けないための取組みとして公共施設マネジメントを推進しています。

そして実は、ひたちなか市の公共施設マネジメントは、私自身の発案がベースとなっています。前所属の人事課行財政改革推進室で公共施設マネジメントの必要性や今後の方針を取りまとめ、新たな政策として提案したところ、推進組織である資産経営課が設置され、自ら担当職員を務めることになりました。意欲を持ち、データを積み重ねて提案すれば、若手職員の声にも耳を傾けてくれる風通しのよい組織であると感じています。

やりがいは、生まれ育ったまちに貢献できること

市職員ならではのやりがいは、生まれ育ったまちの課題解決に貢献できるという点です。また、次々と生まれる新たな課題と向き合い、様々な人とかかわることで自分自身が成長できる職業だと感じています。特に、現在担当している公共施設マネジメントは、比較的歴史が浅い上に、自治体ごとに取組内容が異なる政策分野であることから、自治体間でのノウハウの共有が盛んであり、様々な自治体の職員と交流する中で新たな知見を得る機会が多く、時には勇気づけられながら充実した日々を過ごしています。

このまちの誰かの役に立ちたい

私自身、民間企業を中心に就職活動をしていましたが、自己分析を深めるほど生まれ育ったまちに貢献したいという気持ちが強くなりました。市職員を志望するに至りました。何よりも大切なのは「このまちの誰かの役に立ちたい」という想いです。皆さんの想いも、ひたちなか市で発揮してみませんか。

市民生活部

所属課と主な業務

市民活動課

自立と協働のまちづくり、自治組織活動振興、国際交流、空き家対策等

多文化共生課

男女共同参画の推進、相談、外国人相談窓口、消費生活センター等

生活安全課

危機管理に関する総合調整、地域防災計画、交通安全等

市民課

戸籍、住民票、印鑑登録、埋火葬許可証の交付等

生涯学習課

生涯学習の推進に関すること

スポーツ振興課

社会体育及びスポーツ・レクリエーションに関すること

自治会活動ガイドブック

おとなりさん



自分のまちも、もっともっと好きになろう！
はじめましての自治会ガイドブック

ひたちなか市では自治会活動を支援しているんだって。困ったときに頼りになるのは地域の繋がりがよね！



▲市内各所に被害をもたらした東日本大震災



▲地域をあげて開催される総合防災訓練



ひたちなか市は、アクセス良好、地域飯うまし、楽しめる場所ありと衣食住が揃った住みやすいまちです。私は、入所してから道路管理→観光→税務→防災・危機管理を経験しましたが、公務員の人事異動は、いわば転職。総合的にスキルを身に着けることも、自分にあったやりがいのある仕事を見つけて専門性を高めることもできます。誰にとっても充実した仕事ができ、それが住みやすいまちづくりに直結する特別な職業だと思えます。

市民生活部

非常時も、日常も、人とのつながりを大切に



生活安全課 辻川主任（平成19年入所）

防災は、日ごろの備えから

市役所入所17年目、4か所目の勤務課として令和3年4月から生活安全課に配属になりました。防災・危機管理担当として、備蓄品の管理や訓練の実施、説明会や講座を通じた地域への防災意識の啓発を行っています。

大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力ではくい止めることはできません。しかし、災害による被害は、私たちの日頃の備えによって減らすことができます。市でも避難所のための備蓄品などを整備していますが、市民の方が「自分でできること」「家族でできること」などについて考え、いつ起こるかわからない災害への備えの大切さを伝えられるように心がけています。

大切なのは、人とのつながり

生活安全課へ配属になり、改めて人と人との繋がりの大切さを感じています。当たり前のように思えますが、今の社会は、いわゆるデジタル化により人と会わずとも効率的にことが運ぶ世の中です。そんな中で人と直接会うのは

面倒と感じるかもしれませんが、その時の繋がりがおかげで一人ではどうしようもなかった問題の解決につながったことがたくさんあります。

特に防災の仕事は、災害時の避難所運営や物資輸送、パトロール、情報収集、発信など同時に起きる複数の事象に対処しなければならぬため、生活安全課の職員だけでできることはありません。市職員全員が力が必要ですし、東日本大震災のような大災害は地域の皆様の力も借りなくてはなりません。その時に、顔をあわせた繋がりがあるかいかで対応のスピード感は大大きく変わってくると思っています。

日常の仕事やプライベートでも、人とのつながりのおかげで助けられたことがたくさんあります。何より誰かと直接話すことは一人で考えてモヤモヤしたストレスの解消にもなり、業務効率の向上にも役立っていると思います（笑）

人とのつながり、仲間との協力を大切に、これからの防災行政に取り組んでいきたいと思えます。

保健福祉部

所属課と主な業務

国保年金課

国民健康保険、医療福祉費支給制度、後期高齢者医療、国民年金等

介護保険課

介護保険に関すること

健康推進課

健康増進、休日夜間診療所等

福祉事務所

地域福祉課

地域福祉の推進、民生委員、児童委員等

生活支援課

生活保護、高齢者の生活支援、自立支援等

障害福祉課

身体障害者福祉、知的障害者福祉、精神障害者福祉等

高齢福祉課

高齢者福祉、高齢者のいきがい対策、地域包括ケア事業等



▲参加者も運営者も楽しめる憩いの場になっている、子育て・高齢者サロン。



▲土日・祝日開設の休日夜間診療所。



ひとり暮らし高齢者の方には、見守りサービスを利用していただいておりますが、このサービスのおかげで熱中症の方などを早期発見し、救急搬送に繋がられた時には、高齢者の暮らしを支えることができていると実感でき、やりがいを感じています。皆さん、公務員は「人のため」を実感できる職業です。就職活動は大変だと思いますが、ぜひ、一緒に仕事をしましょう。

保健福祉部

高齢者の「必要」に寄り添う仕事



高齢福祉課 小松崎主事補(令和3年入所)

地域の高齢者に寄り添って

高齢者に何かあったときに、関係者と協力しながら迅速な対応ができるように高齢者の連絡先やかかりつけ医を記録する「ひとり暮らし高齢者台帳」の整備や、日常の買い物に困難を感じる高齢者を支援するための「移動スーパ」、 「買い物支援バス」などの運行事業を担当しています。

窓口や電話、訪問などで高齢者の相談を聞く中、ひとり暮らしになったことや今後の生活の不安などを聞き取ることがあります。悩みに寄り添って一緒に考え、その不安を少しでも減らし、住み慣れた町で安心して暮らすことができるようサポートできればと思っています。

「助かった」の声が嬉しい

移動スーパの運行事業については、前年度に自治会や事業所、関係各課との調整を重ねて運行が決まった状態で、今年度、前任者から引き継ぎました。

実際の利用状況を確認するため巡回場所に伺った際に、利用者か

ら「免許返納してしまつたためかっている」、「家が近くで、足りないものを買うことができる」と声をかけていただけたのを嬉しく感じました。

前任者が地域とつくりあげた事業を引き継いだことに、大きな責任を感じていますが、利用者の声を聴きながら、より多くの方に利用してもらえよう支援していきたいと思っています。

「必要」からさらに一歩

移動スーパは買い物困難になった方の「必要」に応えた事業ですが、市ではさらに一歩進んで、買い物地域で元気に暮らしていただくためのきつかけにしたいと考えています。移動スーパに来ていただくついでに、体操教室などにも足を運んでいただいて、健康づくりやご近所の方と交流を深める機会をつくれるよう事業を進めていきたいと考えています。

住み慣れた地域で安心して、元気にすごせる、そんなまちづくりのお手伝いができたら嬉しいです。

子ども部

所属課と主な業務

福祉事務所

子ども政策課

子どもに関する政策の推進、児童手当、児童扶養手当等

子ども未来課

母子保健に関すること、家庭児童相談等

幼児保育課

市立保育所・市立幼稚園運営、民間保育所、私立幼稚園の運営補助



ひたちなか親子じかん

▲「ひたちなか親子じかん」ひたちなか市で子育てを楽しむ家族の日常や親子のおすすめスポットを紹介した小冊子



◀「親子でおでかけひたちなか公園 MAP」親子でいける市内の公園やおでかけ情報をまとめたMAP



▲妊産婦育児相談：母子手帳をお渡しする機会に、出産・育児に関する不安や疑問を相談できる機会を設けています



▲東石川保育所に設置された病後児保育室「こぐまのおうち」

まちの声



小此木美智代さん

NPO 法人で子育てサロンのスタッフなどの活動をしています。お母さんの声に耳を傾け、子育ての息抜きができる場であるように心がけています。

最近ではコロナ感染症などの影響で、地域で多世代が集まって交流する機会が減っているような気がします。老若男女のつながりがあると地域づくりがしやすいのではないのでしょうか。子どもたちがさまざまな世代と自然に関わり合うことのできる地域になるよう、これからも活動していきたいです。



子ども部

切れ目のない支援で安心して子育てを

子ども未来課 菅谷保健師（令和2年入所）

心がけているのは、切れ目のない支援

私の所属する子ども未来課は、妊産婦や子育て世帯を対象とする事業を実施しています。そのなかで、私は2歳児歯科健診や出産・子育て応援事業などの母子保健事業を担当しています。母子健康手帳の交付のための面接から始まり、妊産婦への支援や、乳児家庭全戸訪問、乳幼児健診での発育・発達の確認など、安心して妊娠・出産・育児ができるように切れ目のない支援を心がけています。

お母さんの笑顔がやりがい

育児不安の強いお母さんに継続的な支援をしたことがあります。早期の家庭訪問から始まり、定期的な訪問や、電話連絡をするなど、お母さんの不安に寄り添えるように心がけました。定期的なやりとりの中で、育児不安が軽減し、お母さんの表情が明るくなり、前向きに育児に取り組めるようになったと伺った時は、とても嬉しかったです。

相談に対して、適切な指導・助言ができていくか、不安になるこ

ともありますが、相談に乗った相手の表情が和らいだり、前向きな発言があると、微力ながらその人の役に立てたのかなと嬉しい気持ちになります。

保健師として成長していきたい

「市民」と一言で表しても、考え方や背景は様々です。一人ひとりに寄り添った支援ができるように、幅広い専門知識を持ち、多角的に対象者を評価・分析する力や、臨機応変に対応できる力を身に付けることが大切だと思っています。保健師の仕事は多岐にわたります。対象の方を支援していく中で、これでいいのか、と迷うこともたくさんあります。そんなときは先輩に相談したり、関係機関と密に連絡をとったりしながら最善の支援ができるよう努めています。経験豊富な職場の先輩保健師の皆さんに相談すると、わかりやすく、的確な助言をいただけるので、とても心強いです。市民にも後輩にも頼られる保健師になれるよう努めていきたいです。

経済環境部

所属課と主な業務

農政課

農業振興、土地改良、地籍調査等

商工振興課

商工業の振興、中小企業融資、市営駐車場、勤労者福祉等

観光振興課

観光振興、観光関係イベント支援、海水浴場運営支援等

水産課

水産業の振興、地方卸売市場の管理等

環境政策課

環境保全対策、環境衛生対策、市営墓地、公害防止対策等

廃棄物対策課

一般廃棄物、産業廃棄物、ごみの減量、分別に関すること等

ひたちなか市農政課



おいしいぞー

▼ひたちなか市農政課の職員（農政ガール）が、サツマイモの生産からほしいもの加工までを体験しながら学ぶ様子を動画でお届けします！

農政ガールがゆく

みてね

ひたちなか 魚 De おうちごはん

▲漁港のあるひたちなか市では魚食を推進しています。おうちで簡単にできる魚ごはんを動画で紹介

先輩から
就活生
応援の一言！

就職や転職は人生において大きなターニングポイントになります。私自身、地元であるひたちなか市を盛り上げたい！地域に貢献したい！という思いから転職を決意しました。市役所の業務は多岐にわたり学ぶことも多く大変ですが、とてもやりがいのある仕事です。

皆さんがやりたいことをひたちなか市で実現してください。一緒にひたちなか市を盛り上げましょう。

経済環境部

ひたちなか市のほしいもの魅力を全国へ伝えたい

農政課 森主任（平成30年入所）

特産「ほしいも」を全国にPR

ひたちなか市を代表する特産品であるほしいもの生産振興を担当しています。

ほしいものは、蒸かしたサツマイモの皮を剥いて、つき台で薄くスライスしたものを、乾燥させて作りますが、砂糖や合成着色料等の添加物を一切使用していません。また、ミネラル分や食物繊維を多く含んでいるため、最近では健康食品としても注目されています。

ひたちなか市は日本のほしいも生産量の大多数を占める、日本屈指のほしいも産地です。近年、市外でもほしいもが生産されていますが、高品質なひたちなか市のほしいもをPRすべく県内外のイベントに参加しほしいもを全国へ発信しています。また、ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会の事務局も担当しており、ひたちなか市の冬の風物詩でもある「ほしいも品評会」を開催、毎年2千人以上のお客様に楽しんでもらっています。

ひたちなか市職員、銀座でのPRを企画する

東京都の銀座にある、茨城県

アンテナショップ IBARAKI Sense で首都圏の消費者向けにほしいも作り体験イベントを開催しました。

イベントを開催するときはゼロから形にいきます。もちろん一人でできる仕事ではないので、開催日までに課内はもちろん、様々な方と打ち合わせを行い何度も調整を準備を進めます。

銀座でのイベントでは、私たちが地元民にとって当たり前となっている、ほしいもの作り方は県外ではあまり知られておらず、ほとんどの工程を手作業で行っていることに大変驚いていました。この体験イベントを通じて、美味しさだけではなく、ほしいもの本当の魅力伝えることができたと思います。

イベント当日は不安もありとてもドキドキしますが、無事に終了したときには達成感とともにやりがいを感じます。

▲IBARAKI Senseでのイベントチラシ

都市整備部

所属課と主な業務

都市計画課

都市計画の決定、住居表示都市計画
往路の測量、設計、施工監理等

公園緑地課

都市公園等、緑化推進、緑の保全等

建築指導課

建築指導法に基づく指導、建築相
談、確認申請の審査及び検査等

住宅政策課

市営住宅、空家・空地対策等

道路整備課

道路当の測量、設計、施工管理、市
有用地取得の調整等

道路管理課

道路占用等の許可、道路の認定、改
廃、道路の維持管理、補修事業等

河川課

準用下線、普通下線、雨水幹線当の
維持管理等

区画整理事業所

区画整理事業課

六ッ野土地区画整理事業に関する
こと等

区画整理一課

武田土地区画整理事業、佐和駅東
土地区画整理事業に関すること等

区画整理二課

東部第1土地区画整理事業、東部
第2土地区画整理事業に関するこ
と等

那珂湊土地区画整理事務所

阿字ヶ浦土地区画整理事業、船窪
土地区画整理事業に関すること等



▲佐和駅新駅舎



▲4車線化工事の完了した東中根高場線（高場陸橋）



私のやりがいは、「自分の手がけた仕事で、ま
ちの景色として形になり、そこで暮らす人々の笑
顔に繋がる」ことです。

ひたちなか市には、皆さんの新しい視点や熱
い想いを活かせる場所がたくさんあります。ぜひ
一緒に、誰もが心地よく暮らせる魅力的なまちを
作っていきませんか？ここから始まる皆さんの一
歩が、ひたちなか市の未来を支える力になります。
一緒に働ける日を楽しみにしています！

都市建設部

私の仕事が
まちの魅力に



都市計画課 鈴木主任（令和2年入所）

利用する人を意識して

都市計画とは、都市の将来あ
るべき姿を想定して、必要な規制
や整備を行い、都市を適正に発展
させようとするものです。

現在、市では、「ひたちなか市
第2次都市計画マスタープラン」
に基づき、都市計画事業を進めて
いますが、私は、ひたちなか海浜
鉄道湊線の新駅「美乃浜学園駅」
の駅前広場および周辺道路の改良
工事を担当しています。子どもた
ちが通学に利用するので、防犯の
面でも交通の面でも、安心・安全
をより意識して日々仕事と向き合
っています。

技術者として、もっと
まちづくりに関わりたい

私は民間企業で建設コンサルタ
ントをしていました。当時から行
政に関わる仕事も多かったので、
まちづくりの一端を担っている
という自負はありましたが、自分
の中で、住んでいる人たちの目線に
立ったまちづくりに関わりたいと
いう想いが強くなり、市職員を志
望しました。

ひたちなか市は海浜公園など全
国的にも有名な観光地を持つ、交
流人口の多いまち。自分がつくっ
た施設や道路は、市民だけでなく
県内外から来る人たちにも利用さ
れます。

担当した施設や道路が、まち
のシンボルになり、まちの魅力を
高めることにもつながっていく。
そんなチャンスがもたらえるの
は、一人の技術者として、本当に
幸せなことだと思います。

理想のまちを
形にする実行部隊

まちづくりのコンセプトは、自
治体が決定しますが、まちづくり
を技術的な面でフォローし、実現
していくのが、私たち工務係の仕
事です。計画があつて、それを現
地で確認して、整合が取れないと
ころがあれば計画を修正する。私
の上司は、自分たちを「まちを形
にしていく実行部隊だ」と言っ
ています。

子育て世代や、子どもからお
年寄りまで。あらゆる世代の住民
が、常に生き生きと暮らせるまち
その理想のまちと、私の仕事が結
びついていけば、嬉しいですね。

上下水道局

所属課と主な業務

経営企画課

局内の総務事務および事業経営に関すること

料金サービス課

料金賦課徴収、給水装置・排水設備等に関すること

施設課

浄水場、浄化センター等の管理

那珂川の水と、
那珂湊の井戸、
茨城県の
水道水供給事業

3種類の水源をも
ことでリスク分散
しているのね

わたちなか市の
水道施設だつて



▲新上坪浄水場



▲配水管の更新工事



先輩から
就活生
応援の一言!

大学生のころ公務員になろうと考えたときに、「この街で土木職の自分に何ができるのか」とまちの現状をたくさん見ようと市内を歩きました。わたしたちにとっては住むところですが、観光地としてたくさんの方が訪れる場所にもなっていることに気づきました。市内の人にも市外の人にも魅力のある、たくさんの方が訪れる街と一緒に作る仲間を、お待ちしております

上下水道局

大切なまち・人々の生活を守る



施設課 渡邊主幹(平成22年入所)

災害に強い給水施設を

上水道は欠かすことのできない生活基盤です。平成23年の東日本大震災では給水施設が被災し、市内での断水を経験しました。当時の私は、採用1年目で災害が起きた時も何をして良いのかわからない状態でした。先輩たちの奮闘する姿に必死でついていったのを覚えています。

その後、様々な経験して生活基盤を守る立場となった今、安心・安全な水を絶えずお送りできるような強靱な水道管の整備を進め、市民の方々に安心して住んでいただけるまちを実現できるよう日々努力をしています。

私は現在、水道管の新設・更新及び耐震化等の工事の設計及び施工管理業務を担当しています。土木職として現場の測量・設計書作成・施工業者や地域住民との調整などを行っています。具体的には、道路を掘削して水道管の工事を行っているのを見かけることがあると思いますが、ああいった工事がスムーズに行われるよう適正に設計し、管理するのが仕事です。現在、水道事業所では令和3

年度に新上坪浄水場が完成したことに伴って市内に水を送るメインの管を地震が起きても給水に重大な影響を受けないように耐震化する計画を遂行しており、現在私はその一部区間の工事を担当しています。「大切なまち・人々の生活を守る。」ことに直結する仕事であり、責任を感じるとともにやりがいにいます。

地域とのコミュニケーションを大切に

工事をするにあたっては地元住民の方への丁寧な説明が欠かせません。土木職は毎年違う区間の工事を担当することもありますが、以前、ある地域で問題がなかったやり方を、他の地域で同じようにいたら厳しいご意見を頂いた案件が特に印象に残っています。このことからの学びは、人や地域、時期によって考え方や感じ方が違い、どの場所でも当てはまる「正解」はないということです。地域に寄り添い、より良い形を模索し、試行錯誤を繰り返していることが重要だと感じています。

教育委員会事務局

所属課と主な業務

教育政策課

教育委員会の会議に関すること、事務局内の総合調整、文化財等

学校管理課

学校及び幼稚園の設置及び廃止等

保健給食課

学校給食や学校保健に関すること等

指導課

学校教育の計画、経営及び評価並びに児童生徒の生徒指導に関すること等

青少年課

青少年健全育成の推進、学童クラブ等

中央図書館

中央・佐野・那珂湊図書館での図書等必要な資料の収集、整理、保存等



まちの 声

たける
吉田 越さん

給食ができるまでにたくさんの人が関わっていることを知りました。いろいろなメニューがあって、毎日楽しみにしています。

いつもおいしい給食をありがとうございます。残さず食べようと思います。



民間施設の専門指導員と先生が一緒に授業をしてくれるんだって

令和5年から小学校等の屋内温水プールになったのよ

教育委員会

給食の魅力をもっと高めたい



保健給食課 須藤主任(平成21年入所)

栄養士を目指したきっかけは、学校給食

私が管理栄養士を目指したきっかけに学校給食があります。幼い頃は野菜が苦手でしたが、給食を通して野菜のおいしさや食べる楽しさを知り、食と栄養に興味を持ちました。保健給食課の栄養士は、学校給食を献立、衛生、安全など様々な面からサポートする役割を担っています。子どもたちにとって給食が楽しく食育を学べる時間であるよう、学校と協力しあっています。

「自校方式」の魅力

ひたちなか市の学校給食の特徴は「自校方式」。ほとんどの学校に給食室が整備され、4時間目にはおいしいそうないが教室まで届き、子ども達の気分も上がります。献立は、混ぜご飯やビザトー、スパゲティなどバラエティに富み、自校調理だから作れるメニューもあります。ドレッシングは手作り。1番好きな給食にサラダを選ぶ子ども達がいる人気ぶりです。

市内には漁港があり、給食には地元で水揚げされる魚を加工した

「ニコちゃん(エイ)フライ」や「さばつみれ」、「メヒカリ唐揚げ」などが登場します。また、人参、小松菜、とうもろこしなど地元農家の新鮮な野菜も提供されます。生産者の皆様に共通するのは、「子ども達のために良いものを提供したい」という前向きで「一生懸命な姿勢」。その姿勢に触れる度、生産者と学校給食の繋ぎ役である私達のモチベーションも上がります。

安全・安心でおいしい給食のために

ほかに、各給食室を巡回する衛生管理訪問指導、食物アレルギーや異物混入時対応などのマニュアル整備、会議や講習会の開催なども仕事です。特に衛生管理は、食材の検収、調理、配膳、洗浄まで厳しい衛生管理基準があります。そのため給食を作る調理員から相談を受ける機会も多く、私自身もまだまだ学びや経験の積み重ねが必要だと感じています。

どの仕事も「子ども達の安全・安心でおいしい給食」に繋がっていると思います。市の学校給食の魅力をさらに高めていくため、今後も関係者の皆様と協力して取り組んでいきたいです。

勤務条件・福利厚生

給与

学校卒業直後に採用された場合の給料月額、次のとおりです（地域手当6%含む。）

区分	事務等	賞与
大学卒	251,856円	4.65 月分
短大卒	235,956円	
高校卒	219,102円	

（令和8年4月1日現在）

※採用前に職歴等一定の経験年数がある場合は、上記の金額に一定額が加算されます。その他、扶養・住居・通勤・時間外勤務等の手当があります。

勤務時間

午前8時30分から午後5時15分まで
（休憩時間 正午から午後1時まで）
※勤務場所により異なることがあります

休日休暇

休日 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日から翌年の1月3日まで）
※勤務場所により異なることがあります

休暇 年次休暇、療養休暇、介護休暇、特別休暇（結婚・忌引・夏季等）、育児休業

福利厚生事業

給付貸付 結婚、出産等の際の給付金の支給や車購入等の貸付を受けられます。

健康管理 年1回の定期健康診断や人間ドックの利用助成が受けられます。

厚生活動 職員の親睦などを目的に、各種スポーツ大会やクラブ活動を行っています。

職員研修制度

ステップアップ研修

各職位に求められる役割に応じた制作形成能力を養います。

- 新任職員研修（入所後）
- 主事級研修（入所2～5年目）
- 主任職員研修（原則入所5年目以上）

自主研修

ステップアップのために自ら学ぶ意欲を応援

- eラーニング
- 資格取得助成制度
- 自主学習支援

特別研修

より高度で専門的な能力を習得するために

- 地域経営部会派遣
- 各種派遣研修
- ...



採用後の研修制度も充実！



特徴

ひたちなか市職員採用試験

Q&A

筆記試験にテストセンター方式を導入

全国300か所の試験会場でパソコンを使用し、受験者が希望する会場・日時に受験できます。

人物重視の試験を実施

みなさんの意欲を面接試験で思い切りアピールしてください！

参考 令和7年度の日程（実績）

5月上旬	試験案内公開・配布
5月中旬～5月下旬	試験申込受付
6月中旬	第1次試験
7月中旬	第2次試験
8月中旬	第3次試験
8月末	最終合格発表

- Q** 毎年、採用試験を実施していますか？
- A** ほほ毎年実施していますが、年度により採用を行わない職種があります。募集の内容は市報、ホームページでお知らせします。
- Q** ひたちなか市に住んでいなくても申し込みはできますか？
- A** 出身地はもちろん、年齢、性別、学歴、職歴によって有利・不利になることはありません。
- Q** 採用試験案内・申込書はどこにありますか？
- A** ホームページからダウンロードできます。また、インターネットによる申込みのみです。
- Q** 他の公務員や民間企業の採用試験との併願はできますか？
- A** 受験資格や日程の問題がなければ、併願は可能です。



ひたちなか市職員、目指します!!



楽しみね!

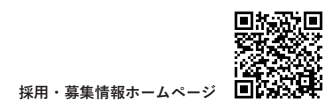
丸の内OLよりやりがいありそう..





ひたちなか市採用案内パンフレット
市役所の仕事 教えます

発行：茨城県ひたちなか市
制作：ひたちなか市職員（企画・出演・撮影・取材・編集）
問合せ：ひたちなか市総務部人事課
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
☎029-273-0111



採用・募集情報ホームページ